

7月入札結果のお知らせ

問 財産活用・契約室（総務課内） ☎ 43-9010

入札日	工事・物品等の名称	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	期間
7/23	町営下山田団地外装等改善工事監理業務委託	下山田地内	4者	株式会社東亜設計	3,006	—	2,850	—	R8/7/31 ～9/3/19
7/29	青山水路改修工事	加悦奥地内	8者	株式会社アイフル	2,251	1,999	1,999	88.80	R8/8/4 ～9/2/26
7/29	町営住宅ガス給湯器等交換工事	男山地内他	8者	株式会社丸正組	2,430	2,204	2,204	90.70	R8/8/6 ～12/10
7/29	町営船山団地解体等工事	石川地内	7者	株式会社上山工務店	2,810	2,525	2,536	90.25	R8/8/6 ～10/30
7/29	大江山運動公園便所新築等電気設備工事	滝地内	1者	株式会社小西電工	6,210	5,571	5,710	91.95	R8/8/6 ～9/3/19
7/29	町道二条線導配水管布設替工事	算所地内	9者	株式会社きしべ建設	38,930	35,225	35,225	90.48	R8/8/6 ～9/3/12
7/30	与謝野町国民健康保険診療所デジタル複合機賃貸借	石川地内	3者	株式会社三井田商事 福知山営業所	—	—	月額 13,840円	—	納品日 ～60ヵ月
7/30	四辻配水池他点検清掃業務委託	幾地地内	4者	日本メンテナンスエンジニア リング株式会社 京都支店	—	—	1,150	—	R8/8/7 ～12/18
7/30	多機能型小型動力ポンプ付積載車購入	温江地内	4者	大槻ポンプ工業株式会社 宮津営業所	—	—	13,955	—	R8/8/7 ～9/3/31

>>> 消費生活 Information

後払い決済サービスのトラブルに ご注意ください

後払い決済サービスとは、インターネット通信販売における便利な決済手段の一つとしてクレジットカードなどを用いず、2ヵ月以内での後払いができるサービスのことです。同サービスは商品が手元に届いた後で支払うことができることに加え、クレジットカード番号などを販売業者に伝えずに決済できるため、気軽に利用できる点が大きなメリットとされています。

事例

- ① 解約したのに後払い決済サービスで請求を続ける定期購入業者とのトラブル。
- ② 契約を断った消費者に後払い決済サービスで教習料金を請求する自動車教習所とのトラブル。
- ③ 後払い決済サービス事業者から突然請求される購入した覚えのない商品代金に関するトラブル。

助言

- 後払い決済サービスの利用に限らず、契約前には、表示や料金、契約条件などしっかり確認し、契約するか慎重に検討しましょう。
- 後払い決済サービスの利用であっても慎重に検討しましょう。
- 販売業者とトラブルになった場合は、後払い決済サービス事業者にも連絡しましょう。

困ったときは早めに消費生活センターなどに
ご相談ください。

問 宮津与謝消費生活センター ☎ 22-2127
消費者ホットライン ☎ 188



地域の皆さんの声に耳を傾けて

わがまち座談会

問 総務課 ☎ 43-9010

ご意見と回答を紹介

- Q 防犯カメラの設置が近隣市町と比べて非常に遅れているのでは？
- A 宮津警察署と協議を行い、設置案を作成した。区長会に共有して進めていきたい。
- Q 大規模な公共施設を整備しているが、実質公債費比率の見通しは？
- A 令和7年度で14.1%、令和8年度は12.1%を想定している。実質公債費だけを見るのではなく、不要不急の支出を抑え、万が一の支出にも対応できるように、基金（貯金）を積み立てていきたい。
- Q 災害備蓄品の「水・トイレ」の備蓄は十分なのか？
- A トイレは、水を流す必要のない凝固剤で固めるタイプの備蓄を進めている。水も府と連携して公的備蓄として進めているが、行政の備蓄はあくまで個人や家庭での備蓄を補完するもので、各家庭での備蓄品の保有をお願いしたい。
- Q 民生委員のなり手が不足している。気持ちよく受けていただけるような方法はないか？
- A 地域にとってとても大変な業務を担っておられ、負担を減らしてほしいという声がある。民生委員と行政の協働を考えていきたい。
- Q 与謝野駅前整備工事予算が議会を通ったが、整備後は地域としても有効活用していきたい。今後、駅舎も含めてしっかり整備してほしい。
- A 今の計画はみなさんの意見も反映したものだと思うが、まずは第1弾としてしっかりとビジョンを見せて整備していきたい。飲食や自習コーナーなどがあってもよいと思う。まちの玄関口として人が集まる場にしたい。
- Q 防災訓練は地域固有の実情に応じて、住民主体型訓練にできないか？
- A 避難行動要支援者の位置把握や、災害時に誰がどのようにサポートするかといった、地域ごとの情報共有・体制づくりを進めたい。

住民の皆さんの声をお聴きする「わがまち座談会」。佐賀町長が掲げる「対話」を大切にしたまちづくりの一環として、住民の皆さんと直接顔を合わせ、地域の声や思いを聴く場として開催しています。7月13日の浜町区を皮切りに、すでに8会場で開催しています。参加者の方から寄せられた意見は、日ごろの困りご

とや悩みごと、町政に関することなど多岐にわたっています。こうした皆さんの声を、今後の町政運営に生かしてまいります。今後は、区（地域）だけでなく、各種団体などの座談会も実施予定です。実施方法が決まりましたら、広報紙などでお知らせします。



町ホームページ

！今後の開催予定（8月21日現在）

【東町区／東町会館】
日時 9月10日（木）午後7時～

【三河内区／三河内地区公民館】
日時 9月15日（火）午後7時30分～

【石田区／石田地区公民館】
日時 10月7日（水）午後7時30分～

【明石区／明石地区公民館】
日時 10月14日（水）午後7時30分～

※各区分の申し込みに応じて開催しています。開催の有無については、各区分にお問い合わせください。



わがまち座談会の様子（岩屋下地区）